

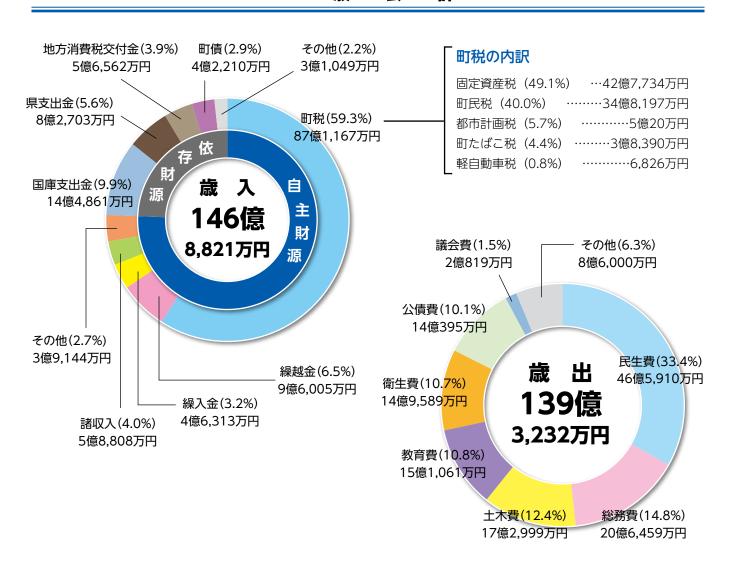
各決算額をお知らせします

平成26年度 決算概要

平成27年第1回定例会9月会議は、9月29日から10月23日までの25日間にわたり開催されました。

平成26年度一般会計歳入歳出決算及び各特別会計歳入歳出決算は、6名の委員で構成する決算特別委員会を設置 し、10月15日から21日までの5日間で審査しました。その結果、全ての決算を原案のとおり認定しました。

一般会計



町民 1 人あたりの決算額 (一般会計歳出額) 292,413円

■民生費 (97,786円) …… 社会・児童福祉、医療など **■消防費**

■総務費(43,332円) …… 行政運営など

■土木費 (36,309円) ……… 道路、公園の整備など

■教育費(31,705円) ······· 学校施設整備、教育など

■衛生費 (31,396円) …… 保健衛生、ごみ処理など

■公債費 (29,466円) ……… 町債など

■消防費(12,057円) …… 消防・火災予防など

■議会費(4,370円) ……… 議会運営など

■商工費(2,556円) ……… 商工業、観光振興など

■農林水産業費(2,151円) … 農業振興、農地整備など

■労働費(1,286円) ……… 勤労者支援など

※P2~P3の表示単位未満は四捨五入。 ※1人当たりの決算額は、平成27年4月1日現在の人口47,646人で算定。

平成26年度に実施した主な事業



▲寒川駅と海老名駅間を実証運行中の路線バス



▲第1期大規模改修工事後の寒川小学校教室



▲タブレット端末を使用した会議

■民生費

●保育園の民設化に伴う委託料 …… 4億4,258万円●小児医療費の助成 …… 1億3,696万円●臨時福祉・子育て世帯臨時特例給付金 … 1億4,461万円

■総務費

●防犯灯のLED化(リース半年分) ……605万円●家庭用燃料電池や住宅用太陽光発電システム等の設置補助、電気自動車の購入補助 ……416万円●防災備蓄品や資機材等の整備など ……377万円

■土木費

●寺尾橋の架け替え事業実施など …… 4,224万円 ●寒川駅と海老名駅を結ぶ路線バスの実証運行補助金 …… 830万円

■教育費

●寒川小学校南棟大規模改修工事 ······· 2億4,262万円 ●中学校扇風機設置工事 ····· 788万円 ●各小学校体育館非構造部材耐震工事 ···· 7,619万円 ●小谷小学校特別支援学級新設工事 ···· 583万円

■衛生費

●寒川広域リサイクルセンター長期包括運営責任業務委託料 …… 2億1,217万円●BCG等の予防接種費用 …… 1億2,151万円

■その他(消防費・商工費など)

消防緊急通信指令施設整備 …… 5,968万円寒川神社を核とした新たな観光拠点の 創出に係る調査委託料 …… 1,469万円ペーパーレス化に向けたタブレット端末導入経費等

......56万円

平成 26 年度 各会計決算の状況

区 分	歳	対前年度比	歳 出	対前年度比
一 般 会 計	146億8,821万円	103.3%	139億3,232万円	105.1%
特 別 会 計	108億4,045万円	104.1%	103億 566万円	103.4%
国民健康保険事業	61億9,995万円	105.8%	58億5,762万円	104.2%
後期高齢者医療事業	7億6,375万円	113.6%	7億4,453万円	113.4%
下水道事業	13億3,373万円	89.8%	13億 459万円	89.9%
介護保険事業	24億6,470万円	106.3%	23億2,060万円	107.3%
(仮称)健康福祉総合センター用地取得事業	7,832万円	100.0%	7,832万円	100.0%
合 計	255億2,866万円	103.6%	242億3,798万円	104.4%





決算特別委員会 総 括

質

疑

選出委員より出された主な質疑を紹介します。 総括質疑の模様は、12月にJ:COMチャンネル

裏表紙の放送日程をご覧ください。

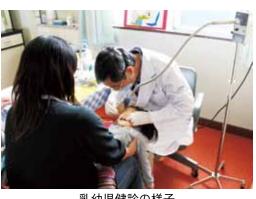
小児医療費助成制度の拡充と所得制限撤廃を

決算特別委員会の最終日に行われた各会派からの

神奈川でダイジェスト放送します。詳しくは、

J:COM

本共産党



乳幼児健診の様子

り、制度の拡充を図 進策として有効であ まで広げ、所得制限 の対象を中学3年生 ある。町への定住促 子育て世帯の願いで を撤廃することは、 む子育て支援の一つ るべきではないか。 に経済的な支援とし A 子育て世帯の望 討します。 向や県内自治体の状 向けた取り組みを検 況、町の財政状況を 鑑み、制度の拡充に

小児医療費助成 学6年生までとしま 8月診療分からは小 象を拡げ、平成26年 制度があります。こ れまでも段階的に対 て、小児医療費助成 した。今後、国の動

ラム志



(土の力で生ごみを分解する生ごみ処理器)

民一人一人の意識、行 の重要な課題です。町

向上への方策は。 町民への周知や意識 ごみ減量化に向け、

ごみ減量化は町

用は町の課題である。 想されるごみ処理費 Q ごみ減量化をさらに 今後、増加が予

広報や機関誌等によ

町民への周知は、

動が大変重要です。

マーケティングに特化した部署の設置を

Q

ごみ減量化に向けた方策は

協力が不可欠である。 促進するには、町民の りやすく伝えるとと 町の現状をより分か 費用を記載する等、 継続しながら、処理 る、これまでの啓発を もに、教育委員会と

民社クラブ



-部借地利用のさむかわ中央公園

的かつ計画的に購入 先順位を付け、積極 使用する借地は、

優

理計画でも、借地料 は維持管理コストと る公共施設等総合管 すべきではないか。 来年度に策定す します。

500万円支出して 土地の借上料を約7 いる。町が恒久的に 毎年、町全体で なりません。 により、購入が困難 して考慮しなくては 経緯や個別の事情

持って、計画的に順 に町が使用する土地 次購入するよう検討 は、財政状況を考慮 が、学校等、恒久的 なものもあります し、長期的な視点を

切れ目ない子育て支援の拡充を

行政が使用している借地は計画的に購入すべき

Q



子育て支援の拡充を

額やファミリー・サ れ目ない子育て支援 ポート・センターの拡 の妊婦健診補助の増

て、住み続けたいと思 A 安心して産み育 充を図るべきでは。 周知し拡充します。 で、さまざまな機会で の充実にもつながるの

Q 設化で町の負担軽減 子育て支援の拡充に が図れた。この財源を 町立保育園の民 を目指すには、子育 われる魅力あるまち

充てるべきである。切 の充実が必要である や利用件数増が事業 て家庭に対する支援 ト・センターは、会員 た、ファミリー・サポー 拡充に努めます。ま ため、妊婦健診補助

湘風クラブ

に対する啓発事業も 連携を図り、若年層

検討します。



町の総合戦略策定に向けた町民ワー ークショップ

べきではないか。 化した部署を設置す キルが必要であり、特 関する高い能力とス にはマーケティングに しています。今後、 は高まっていると認識 当部署の設置について 織の見直しの中で担 議論します。

状分析と町民ニーズ 施策の実行が重要で 度の高い政策立案と の的確な把握、満足 勝つためには、町の現 ある。これを実現する 自治体間競争に る政策立案の重要性 ングという視点によ きるよう、マーケティ られた資源を効果的 する町民ニーズに限 かつ効率的に活用で 多様化·複雑化

さむかわ議会だより 176号

平成26年度決算を

運営が出来る財政計画も必要不可欠です。 明らかになる将来負担を考慮し、適正な行政

以上の課題を解決することを期待し、賛

対

ないことを指摘し、反対とします

療費や介護費の抑制に努めるべきです。現

から健康寿命を延ばす取り組みを進め、医

在、策定している公共施設等総合管理計画で

す。医療や介護では、予防と未病という観点 る。今後もごみ減量化に努めることを求めま 的少ないが、処理費用増が課題となってい

9月会議最終日に、平成26年度決算の採決に先立 各委員が各決算の内容について賛成・反対の討 論を行いました。討論の主な内容を紹介します。

賛 成 適正な行政運営と健全な財政運営に期待

町民の協力により、町のごみ搬出量は比較

フォーラム志

画的な行政運営を見据えた上で評価できま おむね健全な財政状況といえます。今後の計 に評価できます。財政健全化指標からも、 営や税負担の公平性という観点からも非常

町税は高い収納率であり、健全な行政運

変有意義なものです。 う子どもたちの健やかな育成のためにも大 求めます。小学校の大規模改修は明日を担 チェンジ周辺のにぎわい創出に充てることを 充てていた財源は、さがみ縦貫道路インター ることを求めます。寒川駅北口の区画整理に 間競争に勝ち抜くため、さらなる充実に努め 小児医療費助成拡充等により子育て環境を 大きく充実させたことは評価します。自治体 ことにより、町負担が減り、捻出した財源で 歳出では、保育園が民設民営に移行した

般会計は約7億5千万円の黒字であり

党

明

日本共産党 町民の生活は一層厳しくなっています。

強化が町民の精神的な負担とならないか危 民生活の厳しさを反映しています。収納対策 町民のためにもっと予算を使えたはずです。 免は期待外れでありました。 徴収における差押え件数の大幅増は、 歳入では、雇用増を見込んだ企業立地減

雇用などが町民に負担をかけています。 行政改革により、使用料の値上げ、不安定

すが、さらに対象年齢を中学3年生まで拡充 し、所得制限を撤廃すべきです。 を小学6年生まで拡充したことは評価しま 子育て世帯の支援となる小児医療費助成

共施設も指定管理ではなく、自治体がしつか り管理すべきです。 ら議論し、自治体が運営すべきです。他の公 保育園3園の民設化は、子育ての観点か

予算増が必要です。 催は評価しますが、平和事業を一層推進し、 町民との協働による平和フェスティバル開

町民の生活を励ます支出を

かい支援を行うべきです。 サージ券を廃止するのではなく、利用者に温 以上、町民の生活を励ます支出となってい 福祉の充実は、布団の丸洗い・乾燥やマッ

魅力あるまちづくりに向けた取り組みを評価 公

取得事業については賛成とし、他の4特別会 なお、(仮称)健康福祉総合センター用地 成

成します。

成とします。

なお、5特別会計決算も討論を省略し替

反

計についても、反対とします。

ます。 成します。 的に進めています。 誰もが安全に使いやすい施設となるよう

組みを期待し、賛成します。 公共施設のトイレ改修を望みます 以上、魅力あるまちづくりに向けた取り 他の5特別会計予算も討論を省略して替

と、また、防犯灯のLED化により、電気料 価します。さらに防犯カメラの設置について を縮減し、夜間の防犯強化を図ったことは評 化により、安心安全な道路整備を進めたこ 通学路の安全確保を図りつつ、砂利道の舗装 町道の整備や維持補修を適切に実施

も積極的な取り組みを期待します。

の充実等、子育て世帯の支援の充実は評価し 事業の拡大や各訪問事業の実施、相談事業 確保等、着実に快適でにぎわいのあるまちづ 域を解消し、新たに海老名駅とのバス路線の くりが進んでいます。 保育園の民設化を進め、小児医療費助成 コミュニティバスの小型化は、交通不便地

継続や補助教材の活用、小学校大規模改修 代から選ばれる町となるため必要です。国の 実や妊婦健診費用補助の増額は、子育て世 て、ファミリー・サポート・センター事業の充 工事、各小学校体育館の非構造部材の耐震 方針を上回る小学3年生までの少人数学級 上事を実施するなど教育環境の整備を重点 また、切れ目ない子育て支援の拡充とし

決算特別委員会審査意見書

平成26年度寒川町一般会計、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、下水道事業、介護保険事業及び(仮称)健康福祉総合センター用地取得事業の各特別会計を合わせた決算総額は、歳入で255億2,866万4,142円、歳出では242億3,797万4,668円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支額は、11億7,957万3,474円の黒字決算となっている。

まず、一般会計の歳入において、歳入総額146億8,821万2千円の59.3%を占める自主財源の町税は、国内の経済が緩やかな回復基調にあり、町内企業の業績回復等に伴い、法人町民税は対前年度比16.8%の大幅な増となっている。また、固定資産税についても、土地と家屋がともに増額となり、町税全体では対前年度比1億5,345万2千円、1.8%の増となっている。

依存財源は、国庫支出金と県支出金で、町立保育園の民設化を図った結果、児童運営費負担金の大幅な増額や 消費税率の引き上げにより地方消費税交付金が増額となっている。一方、普通交付税が本年度は不交付となった が依然として厳しい財政状況を示している。

歳入全体の収入済額は、対前年度比4億7,420万3千円、3.3%の増となっており、これは国庫支出金や県支出金について迅速かつ的確に対処したことなど、新たな財源確保を図った点は大いに評価できるものである。

なお、歳入全体の収入未済額は、2億7,350万5千円で対前年度比4,316万3千円の減となっており収入未済額縮減の努力の表れである。税の負担公平の観点から、その縮減に向けてさらに一層の取り組みを期待するものである。

次に、歳出においては、139億3,231万7千円で対前年度比6億7,835万9千円、5.1%の増となっている。

主な事業は、総務費では、防犯や電気代削減のため、町内すべての防犯灯と庁舎照明のLED化。民生費では、子育て支援策として保育園民設化や小児医療費助成制度の拡充。衛生費では、広域リサイクルセンター長期包括運営責任業務委託の導入。労働費では、町内勤労者の定住促進を図るため個人住宅取得奨励金。商工費では、寒川神社を核とした新たな観光拠点の創出に係わる調査業務委託。土木費では、寒川駅と海老名駅を結ぶ路線バスの実証運行補助金。消防費では、より迅速な消防救急業務を遂行するため消防救急無線整備工事費負担金。教育費では、教育環境や施設の老朽化を改善するため寒川小学校南棟大規模改修工事、各小学校体育館非構造部材耐震工事。その他の事業においても、厳しい財政状況の下、町が直面している課題を的確に捉え、町民のさまざまな要望に応えるべく町長以下職員一丸となって取り組んだ姿勢は評価できるものである。

次に、特別会計において、特に国民健康保険事業では、保険料の収入未済額が、3億149万9千円で、対前年度比953万4千円の減、収納率では83.6%と、前年度を0.3%上回っている。これは一般会計同様、収入未済額の徹底した縮減に向けた努力によるものであり評価できるが、より一層効果的な対策をとられるよう要請するものである。

総体的に見て、健全財政は保たれており本決算は適正なものと判断されるが、今後の行財政運営にあたっては、常に住民福祉の向上を基本として、町の実情を十分認識し、今、取り組むべき事業と将来を見据えた事業を的確に捉え、積極的に予算化するなど、さらなる創意工夫と努力を期待するものである。

なお、審査の過程で各委員から指摘された意見等については十分参酌し、今後の予算の編成、執行にあたられるよう要望し、審査意見とします。

▼決算特別委員会 委員別賛否結果表

○: 賛成 ●: 反対

			会 計 区 分											
	委 員	名	一般会計	特別会計										
			一双五百	国保	後期高齢	下水道	介護保険	用地取得						
委員長	杉﨑隆之	(湘風クラブ)	_	_	_	_	_	_						
副委員長	太田真奈美	(公明党)	0	0	0	0	0	0						
委 員	佐藤正憲	(フォーラム志)	0	0	0	0	0	0						
委 員	山田政博	(日本共産党)	•	•	•	•	•	0						
委 員	早乙女 昭	(民社クラブ)	0	0	0	0	0	0						
委員	横手 晃	(湘風クラブ)	0	0	0	0	0	0						

可決しました。主な内容と質疑を紹介します。 総額141億7881万円とすることを賛成多数で は、歳入歳出予算額を4億1107万円増額し、予算 9月会議に提案された一般会計補正予算 (第3号)

南 小学校

特別支援学級新設に向け 設計費を補正予算に計上

質 疑

が、 3千万円計上されている Q 購入価格との差額は。 不動産収入として、約

なったため売却するもので われ、 整理事業の代替地として使 画は寒川駅北口の土地区画 マイナス約3100万 購入時の価格との差額 全4区画のうち、2区 残る2区画が不要と

時の半額ほどの売却に対 き売却したというが、購入 は Q 不動産鑑定評価に基づ 可能な限り多く回収す 未利用地の売却価格 Q

参加できる一般競争入札で 却できるよう、一般の方も 実施しました。 たっては、少しでも高く売 る手段を用いたのか。 未利用地の売却にあ

されているが、その設計内 級を新設する設計費が計上 南小学校に特別支援学

Q

設計を予定しています。 室を区分けするなどの工事 学級の新設に向け、一部教 児童クラブが校庭内に棟を 建設し移るため、特別支援 校舎内を使用していた

比べ状況が良くないと感じ 道路の状況は、他市に

▲安心安全な道路整備を

今回は図書室の読書環

すべきと考えるが。

が、児童の学習環境の改善

を図る上では教室にも設置

設計費が計上されている 室へのエアコン設置に伴う Q

小学校・中学校の図書

を修繕するものです。

境整備を統

一的に図ってい

くものですが、一般教室に

り、 る。 計上すべきと考えるが。 当初予算でしっかりと 事故にもつながるた 町 民の生活道路であ

すが、 踏まえて順次対処していま していきたいと考えます。 利用する場でもありますの 安全対策には十分対処 関係団体からの意見を 町民の皆さまが日々

Q 川とのふれあい公園の

Q

う予定です。

門的な職員の派遣委託を行

遊具は保守点検を実施し、

小学校・中学校の体育

るため、

その対策として専

れ替えや園内の木製ベンチ 繕及びグラウンドの土の入 フェンスとバックネット修 野球場外野のネット

口業務の混雑等が予想され

に更新すべきと考えるが

積極的に今後も新しいもの 老朽化が進んでいるため、

きます。

入れ替えの対応を図ってい 踏まえた上で机等の廃棄や 在行っている老朽度調査を と考えます。机・椅子は現 計画的に修繕していきたい 判断していきます。

状を踏まえた中で最終的に

ついては、

今後、

各校の現

の経費は。 Q の準備段階にかかった全体 マイナンバー制度導入

用を要しています。 ティ対策費で昨年からの2 カ年で約8700万円の費 修経費として、セキュリ 導入に伴うシステム改

関する問い合わせや個人番 号カード発行手続き等で窓 入に伴う人材派遣委託料の 今後、 マイナンバー制度の導 マイナンバーに

繕や机・椅子等の備品類の

小学校の体育遊具の修

平成 27 年度· ・般会計補正予算(第3号)の主な内容

【主な財源(歳入)】

●国、県からの補助金など

まちづくり寄附金 土地の売却収入

平成26年度からの繰越金

【主な事業(歳出)】

▶財政調整基金への積み立て

人番号カード交付事務の人材派遣費

道5路線の維持工事など とのふれあい公園野球場のフェンス修繕など

|\学校の特別支援学級新設に係る設計委託 及び小学校3校図書室のエアコン設置設計委託

中学校図書室のエアコン設置設計委託

3億2,239万円

3億6,478万円

2,655万円

3,055万円

537万円

150万円 5,000万円

282万円

347万円 150万円

(表示単位未満は、四捨五入)

員への研修会は考えている

Q

個人番号を取り扱う職

のか。

修会を実施しました。

全職員向けに9月に研 制度の理解を深めるた

です。 個人情報の保護等に対応す るため条例を改正するもの 定及びマイナンバーを含む に伴い、個人番号を利用す に付託されました。主 る範囲等に関する条例の制 な内容と質疑を紹介し 個人番号(マイナンバー) 条例の制定・ の利用等に関する条例の マイナンバー制度の導入 質 疑 制定・改正 改正

> 通知カード等の 再交付手数料を 定める

の更新となります。

号カードが800円です。 改正するものです。 カードが500円、 料を徴収するため、条例を に伴い、通知カード及び個 人番号カードの再交付手数 再交付手数料は、通 マイナンバー制度の導入 個人番 知

質 疑

ドが発送されるが、各世帯 るが、その対応は、 に確実に届くのか懸念があ Q 10月から順次通知カー

Q

決しました。

帯に配布されます。お手元 で個々に調査し、 る予定です。 に届かない場合は、担当課 順次、簡易書留で各世 お届けす

の議案が各常任委員会

て、 A か。

職員に貸与しているパ

セキュリティ対策とし

ソコンと業務系のパソコン

9月会議では、4件

置は、どう対処しているの

Q

システム面での保護措

が、

す。 え、その際の手数料はある を行うことになっていま 家の意見があるが、どう考 20歳未満は、5年ごと 10年に1度更新手続き 番号は変更しません

います。

にウィルス対策等を講じて

防ぐ仕組みを構築していま は完全分離し、情報流出を

期的に変更すべきとの専門

Q

個人番号カードは、

定

また、全てのパソコン

田端スポーツ公園 指定管理者制度を導入 利用者の拡大を図る

を改正するものです。 導入するとともに、 について指定管理者制度を 団体が利用できるとなった の範囲を拡大するため条例 田端スポーツ公園の管理 条例改正により町外の 質 疑 、利用者



▲指定管理者制度を導入する 田端スポーツ公園

果、適任とすることに 提案され、 薦したいとして議会に 31日に満了を迎えるた 川貞子氏の任期が12月 大おおりき 人権擁護委員に 人権擁護委員の宇田 後任に大槻氏を推 順じゅんこ 採決の結

どのように町外団体に対 利用率の向上に向け、 ホームページ等での周 周知を図るのか。

人

事

案

件

システムにもその旨を掲載 双方の広報等で周知をして 連携を図っていますので、 知のほか、茅ヶ崎市と事業 する予定です。 いきたいと考えます。 また、公共施設利用予約

教育委員会委員に

大おおかわ 勝っのり 氏

教育委員会委員の寺 後任に大川氏を任 採決の

果、同意することに決 提案され、 命したいとして議会に 16日に満了を迎えるた 本偕子氏の任期が10月 しました。

情を審査しました

9月会議では、陳情1件を総務常任委員会で審査し、次のとおりの結果となりました。

氏

陳 情 名	委員会の付託先と審査結果	本会議採決
マイナンバー制度実施の中止または延期を求める 国への意見書提出を求める陳情	【付 託 先】総務常任委員会 【審査結果】賛成少数で不採択	不採択



正憲 議員 佐藤

保育環境の整備と保育所 待機児童解消の具体策は

を解消する対策は。 保育環境の整備を進めるた 抜くための施策となり得る 向性の中で、保育環境につ 地方版総合戦略の4つの方 化対策や人口の流入につな いて述べられている。少子 ①町として、待機児童 町長の所信表明では、 次の点について問う。 自治体間競争を勝ち

に対応するため、家庭的保 対応策を講ずるべきでは。 に入所ができない家庭へ、 育事業を推進するべきでは。 ③町の保育提供量の課題 ②ひとり親家庭で保育所



の誘致などを進めます。 業の参入、新規認可保育所 き、 園への移行、小規模保育事 子育て支援事業計画に基づ 町長 健康子ども部長 既存施設の認定こども ①寒川町子ども・ ① 認

図ります。 成31年度に新規保育所の誘 供量の差が縮まるよう、平 致など、待機児童の解消を 可保育所の見込量と確保提

や、 をご案内しています。 ト・センター、一時預かり く ②保育所の空きが少な ファミリー・サポー 町外の認可外保育所 入所が難しい場合に

などを進めます。 家庭的保育事業を含む地域 育ニーズに対応するため、 設の認定こども園への移行 型保育事業の参入、 ③増加が予想される保 、既存施

新たなしごと創出 への支援とは

0 者に対し、 の安定化と新た 新たな創業 経営

な仕事の創出に向けた支援

町

には遊び場が少な

思えるような町になってい

場ではカヌー体験教室を、 田端スポーツ公園の親水広

さむかわ議会だより

)町は遊びに行こうと

利用しやすい制度なのか。 について問う。 ①既存の融資制度は、

予算拡大の考えはあるの ②新規創業について、

町の考えは。 勝つための方策について、 ③自治体間競争に打

場が確保されていること

定住の要件となり、

遊びやレクリエーションの 代でもある彼らにとって、 ければならない。子育て世 魅力的なまちづくりをしな るため、若い世代にとって い。生産年齢人口を確保す

町の考えは。

③町の魅力ある観光資

ていなければならないが、

ています。

③河川には治水・利水・

などは各団体等が利用され ベキュー設備もあり、夏場 また、青少年広場にはバー

ンは、

適切な場が提供され

②野外レクリエーショ

点について問う。 きな魅力であるため、

の活用の考えは

町長

①町には遊び、レ

の魅力を最大限アピールす 源として相模川がある。

るために相模川河川敷

一帯

のバックアップも必要です 出が見込まれる中、町単独 町長 ③新たな企業進 近隣自治体との連携も 支援を進めていきま

あり、今後も制度周知に努 年の利用実績は増加傾向に 融資などの制度があり、 中小企業施設整備資金特別 小企業事業資金融資や、 環境経済部長 1 町 町

> 模川左岸には川とのふれあ 用されています。また、相

い公園や田端スポーツ公園

内外の多くの親子連れが利

考えていきます。

都市建設部長

② 相 模

様々な利用形態もあわせて

むかわ中央公園があり、

町

ーベキューのみならず、

クリエーションの場としてさ

ますが、カヌー体験教室や 用していただきたいと考え 的には自由使用の範囲で利 れていない状況です。基本 の築堤や低水護岸も整備さ り、相模川河川敷は、 環境保全といった役割があ

があり、町内外の幅広い世

代の方が利用しています。

今後はこれら公園の利便性

楽しめます。

③昭和5年から占用して

り、バードウォッチングが

範囲でバーベキュー 川河川敷では、自由使用の

や釣

算化も検討します。 に基づき、必要に応じて予 を受けた創業支援事業計画 ②今年5月に国の認定

▲相模川河川敷の活用を

②毎年9月にはレクリ

の向上に努めていきます。

フ、ターゲットバードゴル を開催し、グラウンドゴル エーションフェスティバル

ついて検討を始めます。 なりますので、今後の利用に 12月31日で占用期間が満了と いる河川敷一帯は、平成28年



悟朗 議員

皆が楽しめるレクリエーション

の場づくりを

町民が参加し 賑わいます。

176号

などに多く フ、ペタン

ク

10

吉田

隆之 議員 杉﨑

自治体間競争を勝ち抜き 寒川が選ばれる町に

子どもたちの教育環境整備 が重要である。 年齢人口を呼び込む方策や 生み出す産業の活性化と自 形成するには、その原資を が持続可能なまちづくりを 治体間競争が激化する生産 人口 減少社会の中、 町

門部署の設置が必要では。 かな支援や新規企業の誘致 向けの対策が必要と考える として、町外からの通勤者 策として、近隣自治体との には、的確に対応できる専 差別化や移住推進策の一環 ②生産年齢人口の確保

▲小中学校の教室にエアコンの設置を

ることは非常に重要だと思 健康的な施設環境を確保す 学び及び生活の場であり います。エアコン設置は

員の資質及び授業内容の質 流を一層進めるべきでは。 の向上を図るため、人事交 けた取り組みとして、 ③子どもの学力向上に向

期に整備すべきと考える 移住促進も視野に入れ、早 が選ばれる町」になるため、 力向上につながる。「寒川 れ、授業にも集中でき、学 設置は快適な学校生活が送

④全教室へのエアコン

①既存企業へのきめ細や

駅のバリアフリー化は、 急に実現すべきでは。 共交通の充実に向け、 ⑤町民ニーズのある公 倉見 早

に連携を図りながら、今後 改善に向け、関係団体と密 さは十分認識しています。 町長 ①現体制での難し

の対応を進めていきます。 ④学校は、児童生徒の

策としてはもちろんのこ であり、設置に向けて検討 と、子育て世代に 健康維持や学習環境の改善 していきます。 る町」になるためにも有効 んでいます。子どもたちの 「選ばれ

区の人事交流や広域交流事 が、今後も学校の活性化に 業の一環で茅ヶ崎市との間 向けた交流を図っていきま で人事交流を行っています 教育長 ③湘南三浦

誘導策は、今後、まちづく 努め、定住促進につなげた 各分野で町の魅力づくりに りを進める上で大変重要な 施策と考えます。今後は、 環境経済部長 ② 人 口

可能となれば、早い段



体でも設置が進 あり、近隣自治 会からの要望も PTA連絡協議

を策定し、町民の誰もが 町は、スポーツ推進計画

会の実現を目指し、さまざ とができる生涯スポーツ社 川とのふれあい公園サッ まな施策を展開している。 までもスポーツに親しむこ いつでも、どこでも、いつ

減している。グラウンドは で次の点について伺う。 トイレの衛生状況も良くな が、利用件数がここ数年激 いことが要因である。そこ 水はけが悪く、凸凹があり、 カー場も活動の場の一つだ

いと考えます。

検討をJRと協議してお す。 階で設置したいと考えま エレベーター設置に向けた 都市建設部長 ⑤現 在



早急にサッカー場の整備を

金などの財 交付金や補助 整備の際には、

源

います。また、

ど、まずは調査をして整備 の勾配等で解消するのかな 排水溝設置や、グラウンド 都市建設部長 ① 地 下

計画の必要性があると思う となれば、財源確保や整備 すべきではないか。再整備 の排水施設を抜本的に整備 考えは。また、グラウンド ①トイレの環境改善の

景に問題となっている空き

人口減少や高齢化を背

きと考えるが。 らしいスポーツ施設にすべ 生化で、自然あふれる寒川 ②防災面でも有効な芝

定しています。 す。野球場とサッカー場の たち、老朽化も進んでいま トイレは、今年度修繕を予 い公園は、整備から22年が 町長 ①川とのふれあ

サッカー場の整備につい ありますが、寒川らしい いか検討していきます。 て、どのような形が望まし ②河川法による制約は

▲サッカー場の整備を(川とのふれあい公園)

方針を決めていきたいと思

確保にも努めます。

窓口一本化で

空き家対策前進を

が、町の考えは 別措置法が全面施行され 利活用、また、窓口設置 た。町の方向性と空き家の 家等対策の推進に関する特 家について、今年5月に空

空き家対策のモデル計画を 2番目の低さです。 県では や県の平均を下回り、 町の空き家率は8%で全国 必要性について問う。 都市建設部長 現在、

期に一本化した窓口を設置 ますので、なるべく早い時 する問題は、多岐にわたり していきます。空き家に関 するための実態調査を実施 きに合わせ対策を進めま 策定中であり、町もこの動 利活用についても検討 まずは町の状況を把握

したいと考えています。



政博 議員 ШШ

小児医療費助成制度の さらなる拡充を

度は、

町

長

とあるが、町の考えは。 的負担の軽減をはかるため 安心して子どもを産み育て 子育て世代の方からはとて に、対象の拡大を進める_ やすい環境をつくり、経済 表明では、 も好評である。町長の所信 小学校6年生まで対象者を いる。町でも昨年8月より 充が全国の自治体で進んで 小児医療費助成制度の拡 景気が低迷する中、 「子育て世代が

自

治体からの要望によ

持・生物多様性維持)に重

保全(国土保全・景観維 策が不十分で、自然環境の

要な役割を果たす農地が厳

子どもの医療のあり



▲公共交通機関のバリアフリー化を (寒川駅北口エレベ・

政状況を鑑み、 ŋ 討していきます。 充に向けた取り組みを検 組み状況、あるいは財

制度の拡

エレベーターの設置を **ጀ見駅に**

ちゃんを連れてベビーカー 者や体が不自由な方、赤 を使う方などが、苦労しな 相 模線倉見駅では高

しています。 な助成制度の創設を要望 国や県に対し、 るのが現状です。 して実施されるべきです 自治体の財政力によ 助成内容が左右され 本来国の制度と 児医 国も多くの 毎年新た 療 町では 費助成 町もその必要性について認 リー化を推進をしており、 て町の考えを問う。 エレベーターの設置につい 性の向上のため、 識していると思うが、利便 公共交通機関のバリアフ 寄せられている。国では、 の設置を要望する声が

倉見駅の

も含まれていると考える。 る。これには農地の重要性 くりについて言及してい の良さ」を活かしたまちづ

しかし、稲作などへの支援

と思います。 本と協議を進めていきたい ター設置に向け、 せんが、倉見駅のエレベー ころです。現時点では明確 とし、整備を進めていると ターを設置することを目標 の全てのホームにエレベー な整備計画は示されていま バリアフリー法対象駅 長 JR東日本で JR東日

と考えるが、町の考えは。

環境保全と経済支援の観点

おける支援策を参考に自然 しい環境にある。近隣市に

から町でも支援を行うべき

定です。町としては、国

定の方向性が示される予 を始め、来年の夏には 方に関する総合的な検討

0)

動向や県内自治体の取

見駅は1日の利用者は約 法の対象駅となります。 千人であり、 の駅を対象としており、 日の利用者数が3千人以上 フリー法の設置基準は、 都市建設部長 バリアフリ バリア

景をよく見か がら階段を上り 下りしている光 エレベー

農業支援策の充実を

き 下 過 5

げとなり

去最高 介護

0) 酬 月

引

報 4

一町の強みである自然環境 町長は所信表明の中で、

町

長

町

喜多村 出 議員

町 0)

自

然環境保全と

努めます。 改修等を通じ、 用水路等の農業基盤施設の 地の積極的な利活用に向け 続してもらうため、 資源です。町として、現在 びついており、重要な地域 は、町の成り立ちに強く結 作が盛んで、 の購入費補助、 た農地情報の提供や種苗等 ある水田を将来にわたり存 豊かな水環境 また、農業 水田維持に 遊休農

▲農業支援策の充実を ります。町として水田維持 市では、遊水機能土地保全 なまちづくりを進めます。 の支援制度につきましても を継続するとともに、他市 に努めるため、 保全奨励事業の補助金があ 補助金、藤沢市では、水田 今後十分検討しながら、水 が多く残る自然環境豊か 環境経済部長 現行の支援 茅ヶ崎

介護報酬引き下げの

て対応しています。

では昔から稲 受入れや利用日数の制限な ビスの小規模事業所では が管轄する地域密着型サ た、今後の町の対応は。 影響は出ていないか。 における事業者や利用者に 報酬引き下げによって、 もあると聞く。 どサービスの見直しの動き 回っている。特に、 去最高の昨年の件数を上 介護事業者の倒産件数が過 福祉部長 町が指定す 今回の介護 市町村 町 ま

要望につきましても、 事業所へ確認し、 数については昨年と同等 所は3事業所です。 護相談員を通じ必要に応じ 対する利用状況は定期的に 響はございません。 事業所や利用者に大きな影 る地域密着型サービス事業 介護報酬の改定により もしくは若干増であ 利用者の 利用者 定員に

か

本



京三 議員 細川

絆社会第2ステージ 町長の決意とは

だと受け止めるが、町長は 町民との絆をさらに発展さ 町をイメージしたものなの か。この4年間培ってきた ような社会で、どのような あったかい町」とは、どの せ、施策展開する意気込み る、「絆社会第2ステージ」 「絆」を生かした町政をど ①町長の選挙公約にあ 「人々の心が通い合う 組むとあるが、その姿勢や

良かったと言ってもらえる まちづくりを目指すのか。 ②所信表明には、町長の

のように具現化し、住んで

座右の銘でもある「着眼大 もと「選択と集中」に取り 着手小局」の考え方の

> り、 の決意を問う。 課題や困難に対する、町長 のために解決すべき大きな 手法とはどういうものであ 実現を図る」とあるが、そ 計画の「5つの基本目標の わ2020プラン後期基本 生かすのか。また、さむか どのようにして施策に

が実感し、笑顔あふれる充 支え合い、地域のつながり 性を認め合い、手を携え づくりに参加し、互いの個 す一人一人が積極的にまち ていくものです。町に暮ら げた絆づくりをさらに進め 町長①初当選の際に掲

▲町民主体の花火大会(寒川みんなの花火) ちづくり懇談 だと考えま り、心から が絆社会であ ができる社会 送ることこそ 実した生活を す。町は、 あったかい町 ま

町の創造が進んでいるもの 民が主体となったイベント 進めてきました。また、町 動や社会参加にご協力いた には、ぜひ積極的に地域活 と考えます。町民の皆さま うまちづくり、あったかい 創設など、地域との連携を だきたいと思います。 も多く開催され、協力し合

進策として、現在、6人に

教育行政での具体的な推

学習システムの充実による

の枠を超えた交流や少人数 子育成推進事業による学校

指導の個別化などに取り組

限りある行政資源の活用を 取り組むことを意味してい 定した財政計画に基づき、 た施策を具現化する事業 す。また、基本目標に沿っ 効率的な町政運営に努めま ニーズに即した効果的かつ 小局により取り組み、町民 野の中で、選択と集中をし、 ます。着眼大局の幅広い視 にしながら効果的に物事に を持ち、スピード感を大切 ②中長期的なビジョン 定量的な目標を掲げ策 迅速に対応する着手



柳下

指す方策とは

導入、みんなの 担当職員制度の 会の実施や地域

協働モデル事業

雅子 議員

子育て環境ナンバーワンを

バーワンを目指す」とした。 地域で子育て環境ナン 町長は、町長選公約で「湘

南

決に向けた方策について問 支援と学力向上への課題解 われる子どもたちへの学習 1人は貧困家庭の児童と言

る

ができるか考えていきま

得ながら、どのような展開 教職員OBの方々の協力も

き教室を使い、寺子屋事業 を実施している。 定着を図るため、各校の空 答率向上の改善策は何か。 査の結果における課題と正 ②大和市では基礎学力の ①全国学力·学習状況調

つながるのではないか。

て環境の充実を きたいと考えます。 環境の充実に取り組んでい りますので、ぜひ多くのご く環境は多面的な部分もあ 意見をいただきながら教育

けられますが、小学校6年 生は各課題への改善が見受 教育長 ①中学校3年

着実に推進していきます。

取り組みが必要と考える 町も地域資源を生かした

りスタートした寒川学びっ

ため、本年度よ あります。その の両面で課題が 生は知識、活

支援相談員を雇用してい 育成推進事業として子ども 困状況の把握は、どうか。 ④茅ヶ崎市は子ども健全 ③町における子どもの貧

んでいきます。

②今後は、地域の先生や

に育つ町づくり人づくりに とで、子どもたちが健やか 困対策支援をすべきでは。 にするために、子どもの貧 の将来に希望をもてる社会 育ちあう教育を実践するこ ⑤地域全体で学びあい、 全ての子どもたちが自分

町長 ⑤子どもを取り巻

準に基づき学用品等の費用 困難な家庭に対し、一定基 生活保護世帯は年々上昇 の現状把握の一つとして、 の一部を援助しています。 生活支援策として、就学が 教育相談を行うとともに、 等が児童生徒、保護者への 福祉部長 ④指導主事や臨床心理 ③貧困世帯

の子どもを対象とした学習 受給世帯や生活困窮者世帯 健福祉事務所等が生活保 ④法に基づき、茅ヶ崎

さむかわ議会だより 176号

支援事業を実施しています。



中川 登志男 議員

再選を果たした木村町で 期目 の具体的 長 施策は

問う。 方向性」に関し、 地方版総合戦略の4つの 町 長 0) 所信 表明 次の点を から

える人材の育成と確保に向 けた支援」の具体策は。 た『しごと』をつくる」に の経済成長を支え、安定し ②「寒川町を知っても 1 「地域全体で寒川 「地域経済成長を支

策は。 らい、新しい人の流れをつ くる」に関し、「町内企業 住を促進」するための具体 、通勤している勤労者の移



▲産み育てやすい環境づくりを いと活気がある施策を行

くる」に関し、 仕組み」とは具体的に何 い世代の意見を反映させる 実」とは具体的に何か。 い環境をつくる」に関し、 して子どもを産み育てやす **『さむかわ』をみんなでつ** 「家庭・地域教育力の充 4 3 「発展し続けるまち 「町政に若

者教育資金利子補助事業な 業を通じ、また、商工会の ど、勤労者に対する福祉事 就職面接会への参加、 後進の育成に尽力された方 企業向けセミナーの情報提 に対する表彰や、湘南合同 において高い技術を持ち、 町長 ①長く同一業種

奨励事業をはじめ、暮らし 供など、町内企業が優秀な やすい環境を整え、にぎわ よう支援しています。 人材の確保、育成ができる ②勤労者個人住宅取得

「子育て世代が安心 に取り組みます。 教育、福祉などのセクショ 相互連携を実現するため、 ていきます。 ンを超え、家庭教育の支援 ③家庭・学校・

組みをしてほしいという政 り入れ、町政への反映につ るために、若者の意見を取 い世代から選ばれる町とな 定に基づき連携を進め、若 の連携協力に関する包括協 ります。また、文教大学と 士が意見を交換する場を作 策的な提案を含め、若者同 に参加し、町にこんな取り 学を含め、若い世代が気軽 ④町内在住、 在勤、

か。

援助制度を周知します。 済的支援をするため、就学 する施策を実施します。ま の提供など家庭教育を支援 者に対する学習機会や情報 自主性を尊重しつつ、保護 教育長 必要に応じて適切な経 ③家庭教育

思われる町にし 住んでみたいと い、いつまでも

住み続けたい、

横手

所信表明で掲げた

取り組みの目指す方向性は

晃 議員

地域

問う。 略の4つの方向性について

在 うな状況を指しているの するとあるが、 ①安定した雇用を創

か。

りとした形が見えてくるの 新たな観光拠点の創出は、 体いつになったらはっき ②寒川神社を核とした

行った経済効果予測調査は 相 当な金額をかけて

無駄となったのではない

か。

要であり、先進事例等も研 対応できる多様な支援が必 境を整え、個々のニーズに

若い世代から選ばれる町に (町職員と文教大学生とのグル 改善を図っていきます。 通じて安定的な雇用を守り 究し、既存支援策の検証、 また、産業の活性化を

採算性等に着目し、当該地 摘された拠点整備後の事業 りを進めたいと考えます。 育て、持続可能なまちづく ②今後は、報告書で指

区の望ましい将来像を観光

捉えています。

た、まち・ひと・しごと創 町長が所信表明で掲げ

③子育てしやすい環境

実現に向け、課題を整

とは、

誰が、どういう状況

生法に基づく地方版総合戦 のか。 にあることだと考えている ④若い世代から選ば

n

後の検討にも有効に活用

今回の調査結果は、

ていきます。

③子育て世帯が安心し

一体どのよ 出 る町の具体像とは何か。 順位は、どのように考えて つの方向性について、優先 ⑤所信表明で掲げた4

いるのか。

の対応が求められます。 地方流出も人口減少社会へ 町 長 企業が創業しやすい環 ① 今後、 企業の

園での一時預かり等を実施

したいと考えます。小児医

規認可保育所の誘致や保 支援事業計画に基づき、新 くるため、子ども・子育て て産み育てやすい環境をつ

世代が移り住み、住み続け 現化につなげたいと考えま から多様な意見を聞き、具 たいと思うよう、若い世代 ④さまざまな面で若

総合的に検討します。 療費助成の拡大に向けては

れぞれが重要な取り組みと 環を創出するためには、そ て地域資源を確保し、 経済活動の活性化を誘引し ⑤人口減少社会の



を進めたいと考えます。 理し具体化に向け取り組み

ージ案の作 備

事業検討 会で議論を

協 進 議



早乙女 昭 議員

湘

南地域 誇れる子育て支援策は何か

信表明の子育て支援策と子 一期目を迎えた町長の所

長のためには、学校での取

どもの学力向上策を問う。

どんな取組みを実施中か。 組み内容が最も重要だが

⑦学力・学習状況調査結

①結婚から子育てまで切

き方を支援する具体策は。 れ目のない支援を行うとは。 ②子育て世代の多様な働

> 間格差の課題と対応策は。 果に見られる学校間、学級

⑧家庭での生活習慣の改

論が重要だが、町の考えは には所得制限のあり方の議 ③医療費助成拡大の検討

> 指摘されている。その対策 善や学習時間増の必要性も

保育の体制は十分か。 かなり整いつつある。学童 ⑤町長は学力向上に注力 ④未就学児の保育環境は

りを持つ母子保健コーディ

町長

①妊娠期から関わ

対応は。 するというが、その認識と

を検討しています。

代包括支援センターの設置 ネーターの配置と子育て世

⑥基礎学力や活用力の伸

▲高齢者福祉施策の充実を(ターゲットバードゴルフ)

め、 ②認可保育所の誘致を進 延長保育、一時預かり

環境の整備を図ります。 図るため、人的支援や学習 保育を引き続き実施します。 ⑤教師の多忙化の改善を

の改善に努めています。 りと授業力向上、学習指導 教育長 ⑦継続した指導体制を図 ⑥組織体制づく

員が共通認識を持って取り れたかが課題であり、全教

番のまちづくり

組む必要があり

習を増やすことやPTAと えます。 等を提起していきたいと考 連携し、生活習慣改善運動

のと考えます。 担が原則ですが、 特性を踏まえて設定するも 企画政策部長 各制度の ③応能負

特に、町内2箇所

0)

整備の現状は。

①倉見駅周辺の一体的

づくりを進めることが、

地

る唯一の方法と考えます。 元地権者の理解や信頼を得

④寒川北インターチェ

等を検討しています。 ブの定員見直しや施設整備 値に対応するため、各クラ 健康子ども部長 4)計画

認知症が社会問題化 予防策の充実を!

認知症予防の重要性が増し 策の現状と対応策は。 ドの両面から見た介護予防 ている。町のソフト・ハー 高齢者福祉施策として、

向上させることが期待でき る講座を検討していきます。 た脳や体の機能を効果的に を参考に、認知症に特化し の枠の中で実施しています。 今後は、他自治体の事例 福祉部長 介護予防事業



工夫し、家庭学

⑧宿題内容を

進められている。 路宮山線の都市計画決定な 路の全線開通や都市計画道 ど広域的な都市基盤整備が 町では、 さがみ縦貫道

多くの優良企業があり、 ンターチェンジ周辺には すべきである。 発展するまちづくりを形成 市基盤整備も進む中で、 の優位性を活かし持続的に そ 都

県や町の将来の根幹をなす 重要な計画であり、地方か 都市未来拠点である新

らの誘客を図るとともに、 幹線新駅誘致地区周辺は

町 長

がら、 討していきます。 シティ橋の事業進捗を見な わせ、県が施工するツイン 区の土地区画整理事業に合 行い、必要な措置を今後検 地元との話し合いを

手法等の検討を行っていま 域約24ヘクタールの具体的 ②新駅周辺整備検討区 渉を実施する予定です。 スケジュールは、 斎藤 恒雄 議員 東海道新幹線新駅誘致と

周辺地区の拠点整備を図れ

JR東海から と一体となり、

今

後は、

県

確答を得る

ため、

将来的な新幹線新駅

る 強させる最大の契機であ 地域資源の魅力を相乗、 周辺地域と連携し、 個々の 増

> を検討したいと考えます。 の駅前広場等のまちづくり

③新駅を想定したまち

は ティまちづくりの進捗状況 ②倉見地区ツインシ

北インターチェンジ周辺の する町の考え方は。 ④さがみ縦貫道路寒川 ③新幹線新駅誘致に対

の進捗状況は。 ⑤都市計 画道 路宮山

要と考えます。

⑤平成25年3月に都

市

適正な土地利用の検討が必 ですが、田端西地区同様、 産業集積が期待できる地域 路宮山線が完成されれば、 ンジに接続する都市計画道

①平塚市大神地 となり事業を進めていま 計画決定し、県が事業主体

から約10年間で供用開始を 都市建設部長 平成25年 ⑤事業

関係する地権者説明会を開 地形測量等や事業予定地に 目指しています。今年度は し、来年度以降は用地交

だけでなく、地域や企業と 安心・安全対策には、

行政

体となって取り組むべきで



▲通学路 危険箇所の改善を (歩道が拡幅された寒川十字路)

所時間に差が生まれる

望には、関係機関と調整し からの危険箇所等の改善要 て対応している状況です。 教育長 ①年1回、 学校

講じられているのか。 的かつ積極的に講じていく べきと考える。 ある。また、子どもの成長の れ目ない支援には、横断 ①誰もが安心して暮らせ

所については、安全対策が 考えるが、通学路の危険簡 町内の路面整備をすべきと るまちづくりの一つとして、 ②保育園と児童クラブの

専用施設を建設中です。 を図るため、南小学校区に ふれあい塾では、児童が

協議を進めながら、 も総合プラン運営委員会で ラブとの連携をより充実し 加できるよう、放課後子ど さまざまなプログラムに参 たいと思います。 児童ク

庁内部署と調整しながら対 業務の中で生かせるよう、 応していきたいと思います。

明日を担う子どもたちの

光男 議員 関口

え方は。 |小一の壁| に対する町の考

制の拡大を図るため、 の充実と連携策は。 あい塾と児童クラブの活動 ③子どもへのサポート体 ふれ

す。 策の充実を図っていきま 防犯対策、交通事故防止対 部拡大しましたが、今後も により交差点の待機所を 安全を考え、地権者の協力 町長 ①登下校の児童の

③児童クラブは、定員増

知識や経験を生かせ

再任用職員の

致や新規事業の開拓、 識や経験を生かし、 ぐサポート体制を構築すべ 金獲得に向けた情報収集な 員には、これまで培った知 定年退職に伴う再任用職 関係機関と各課をつな 企業誘

きと考えるが。 今までの知識や経験が 再任用に当たって

り子どもが安全に登下校で きる通学路を目指して改善

保育の30分の差の解消につ と交渉していきたいと考え 確保する必要があります。 いては、延長時の支援員を を図っていきます。 その改善に向けては、 健康子ども部長 児童クラブの委託団体 ②延長

署や各課と合同 き、茅ヶ崎警察 点検を行い、よ 今後も引き続

子どもたちの安心安全な

生活環境を確保せよ

議会改革推進委員会 活動状況レポート

補助

議会活動の積極的な情報公開を ~委員会中継の実施を目指し、先進地を視察~

議会改革推進委員会の開かれた議会検討部会では、町民に身近に感じる議会、より一層開かれた議会の実現に向け て、議会情報の積極的な発信を推進していくため、本年2月から委員会中継を実施している葉山町議会を視察しました。

葉山町議会では、無料動画配信サービス「USTREAM(ユーストリーム)」を利用した低コストによる委員会中継を実 施しており、その導入経緯や効果・費用、活用状況について説明を受けました。

今後の導入に向けた方策を検討するにあたり、その手法を見聞できたことは、大変参考になりました。















JAさがみ寒川地区運営委員会との意見交換会の様子

町工業協会との意見交換会の様子 【下段】

~身近な声を議会に~

意見交換会・懇談会を実施 ~ 各種団体 × 寒川町議会

議会では、議会改革の一環として、各種団体との意見交換会・懇談会を開催しました。

各テーマに沿って、活発な意見交換を行うことができました。今後も、議会活動の積極的な情報発信、地域課題等の情報 交換・共有を図るため、議会では積極的に地域に入り、より開かれた、町民にとって身近な議会を目指していきます。

■8月~10月に開催した団体・主なテーマ

実 施 日	団 体 名	主 な テ ー マ
8月4日(火)	JAさがみ寒川地区運営委員会	●町の農業の現状と課題について
8月19日(水)	町工業協会	●さがみ縦貫道路(圏央道)高架下の利用について●町としての屋外広告物条例制定について
9月18日(金)	町自治会長連絡協議会	●青少年育成について●高齢化問題について●防災・水害について
10月29日(木)	町観光協会	●町の観光に関する取り組みについて







【上段】 町自治会長連絡協議会との懇談会の様子

【下段】

町観光協会との意見交換会の様子

総務常任委員会

公共施設の未来のために ファシリティマネジメントの推進を

岡山県倉敷市

公共施設の管理・維持については、老朽化による「修繕」や「耐震補強」さらには、税収が落ち込む中で多額の費用が必要とされる「建て替え」において、現在全国の各地方自治体にとって大きな課題となっています。



寒川町も同様の課題を抱える中、今後の公共施設運営の在り方を見直すため、岡山県倉敷市に行政視察を実施しました。倉敷市では、公共施設管理の在り方にファシリティマネジメントを取り入れています。

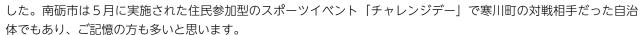
また、同市ではファシリティマネジメントを推進するための特別な部署を設けることで、内部における人材の育成を進めるとともに、予算不足を補う手法として、施設の統廃合を推進し、「売れるものは売る」「貸せるものは貸す」、アセットマネジメント(資産運用)をファシリティマネジメントとともに推進していくとしています。今後の寒川町における施設管理を考えるうえで参考となるものでした。

文教福祉常任委員会

進む在宅医療の取り組み 南砺市の「地域包括医療・ケア」

富山県南砺市

文教福祉常任委員会は、富山県の南西部に位置する南砺(なんと) 市を訪問し、同市の「地域包括医療・ケア」の取り組みを視察しま



高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることを可能とするための、地域の包括的な支援・サービスの提供体制を意味する「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みが全国で進められています。

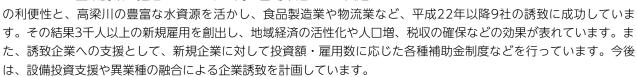
南砺市の在宅医療の取り組みは平成15年という比較的早い段階から行われており、自助・互助・共助・公助の役割分担確立を目指しています。この内、特に互助を進めるための人材育成に力を入れており、そうした取り組みは寒川町にも参考となるものでした。

建設経済常任委員会

地の利を活かした「積極的な企業誘致」で 地域経済の活性化

岡山県総社市

総社市では企業誘致対策室を設置し、地の利を活かせる業種を ターゲットに企業誘致を推進しています。岡山自動車道による交通



さらに、市長や職員による各企業へのPR活動や情報収集など、市全体で企業誘致に取り組んでいます。寒川町についてもさがみ縦貫道路の全線開通により、交通の利便性を活かした、積極的な企業誘致による地域活性化が必要であると感じました。





新議員の紹介

8月30日執行の町議会議員補欠選挙において当選しました新議員の抱負を紹介します。

皆様の温かいご支援により初当選させていただき心より感謝御礼申し上げます。町の団体やイベントで培った経験、人脈を生かし寒川の未来への架け橋となる活動をしてまいります。

今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



岸本 優 (湘風クラブ)

		会派名	フォー	フォーラム 日本共産党 公明党		党	Ź	民社プラ	- ブ		沐	围	フラ	ブ						
議案 番号	審議結果〈9月会議〉	議決結果	佐藤	柳下	細川		喜多村	太田直	関口	黒沢 善行	吉田	佐藤	早乙女	小栗	斎藤	杉﨑	岸 本	横 手	藤沢喜	中川登志男
		結 果	正憲	雅 子	京三	政 博	出	奈美	光男	善 行	悟朗	— 夫	昭	裕治	恒 雄	隆之	優	晃	喜代治	恙男
34	教育委員会委員の任命	同意						賛成	Ì: ́	17票	Ę		反	付:	0票	Ę				
35	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求 めること	適任	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の制定	原案可決	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	•	0	0
37	個人情報保護条例の一部改正	原案可決	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	手数料条例の一部改正	原案可決	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	野外体育施設条例の一部改正	原案可決	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	平成27年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	平成27年度国民健康保険事業特別会計補 正予算(第1号)	原案可決	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	平成27年度後期高齢者医療事業特別会計 補正予算(第1号)	原案可決	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	平成27年度介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)	原案可決	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	平成26年度一般会計歳入歳出決算の認定	認定	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	平成26年度国民健康保険事業特別会計歳入 歳出決算の認定	認定	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	平成26年度後期高齢者医療事業特別会計 歳入歳出決算の認定	認定	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	平成26年度下水道事業特別会計歳入歳出 決算の認定	認定	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	平成26年度介護保険事業特別会計歳入歳 出決算の認定	認定	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49	平成26年度(仮称)健康福祉総合センター用 地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
意見書 第8号	消費税増税の中止を求める意見書の提出	否 決	•	•	0	0	0	•	•	-	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
意見書 第9号	安保法制の廃止を求める意見書の提出	否 決	0	0	0	0	0	•	•	-	0	•	•	•	•	•	•	•	•	0
陳情 第4号	「子宮頸がんワクチン副作用による健康回 復を目的とした医療費等の支援及び教育環 境・就学、就職の支援を求める陳情」							取り)下(ザ	承	認	7							
陳情 第8号	マイナンバー制度実施の中止または延期を 求める国への意見書提出を求める陳情	不採択	•	•	0	0	0	•	•	-	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•

○: 賛成 ●: 反対

(黒沢議長は、表決には加わりません。中川議員は、会派に属さない議員です。)

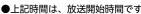
I:COM 決算特別委員会の総括質疑をダイジェスト版で放送します

寒川町議会では、議会活動や議会の審議状況を町民の皆さまに広く情報発信していくため、9月会議の 決算特別委員会最終日に行われた総括質疑の模様をダイジェスト版でJ:COMチャンネル神奈川で録画放 送します。ぜひ、ご覧ください!!

■放送スケジュール(各放送時間 54分) J:COM チャンネル神奈川 (地方デジタル 11ch)

[12月]

B	月	火水		木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
	10:00 19:00	17:00	8:00 12:30	21:00	10:00	12:30 23:00
13	14	15	16	17	18	19
17:00						
20	21	22	23	24	25	26





表紙解説 「だるま市」(一之宮・南泉寺前) (田口雅巳 画)

一之宮のだるま市は、毎年12月28日に南泉寺付近の路上で開かれます。ここで行われるようになった のは昭和30年ごろからで、かつては大山街道に沿って出店が並んでいました。だるまだけでなく、正月 用のお飾り、農具、衣料品、日用品などさまざまなものを扱っていたので、寒川だけでなく、御所見 (藤沢市) や小出(茅ヶ崎市) などからも多くの人が集まり、たいへんな賑わいであったといいます。 この絵は田口雅巳さんが町制施行50周年を機に描き下ろした「寒川三十六景」のうちの一枚で、平成 2年ごろの制作。平成4年版の寒川ふるさとカレンダーに収録されています。

議会を傍聴しませんか



傍聴はどなたでもできます。(当日受付をしてください。) 寒川町議会のホームページでも、会議の日程や議会 の傍聴案内、請願や陳情の手続き、議員名簿等が閲覧 できます。

不明な点については、議会事務局へお問い合わせく ださい。

> 議会事務局 総務担当 TEL0467-74-1111 内線341·342

12 月会議日程

	月	火	水	木	金	土
11/29	30	12/1	2	3	4	5
	本会議(議案上程等)		本会議	総務常任 委員会	文教福祉 常任委員会	
6	7	8	9	10	11	12
	建設経済常任委員会		寒川駅周辺 対策特別委 東海道新幹線 対策特別委	員会 新駅		
13	14	15	16	17	18	19
	本会議 (-	一般質問)		本会議(委員会報告等)		
20	21	22	23	24	25	26

AM9:00 開会 (会議の日程等は変更になる場合があります) ※ 12/9 (水) 東海道新幹線新駅対策特別委員会は PM1:15 開会 ※ 12/17 (木) 本会議は AM10:00 開会